

まちと公共施設の未来をともに創造する

# 第4回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

■日時／2021年7月22日（木・祝） 10:15 -15:20 ※お昼休憩 12:15 -13:30

■会場／総合産業会館サンプラザ3階大ホール

## 概要

現在、小千谷市では、旧小千谷総合病院跡地（本町1）に図書館等複合施設の整備を進めています。この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として小千谷リビングラボ「at!おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。今年3月に開催した第1回では、約70名の参加者でリビングラボのあり方や愛称について、今年度は設計者から設計の提案内容についてご説明いただきながら、そこから想像する施設利用体験のイメージを対話・共有してきました。いよいよ施設を「つくる」ための対話の最終段階になります。

## タイムテーブル

### 午前の部

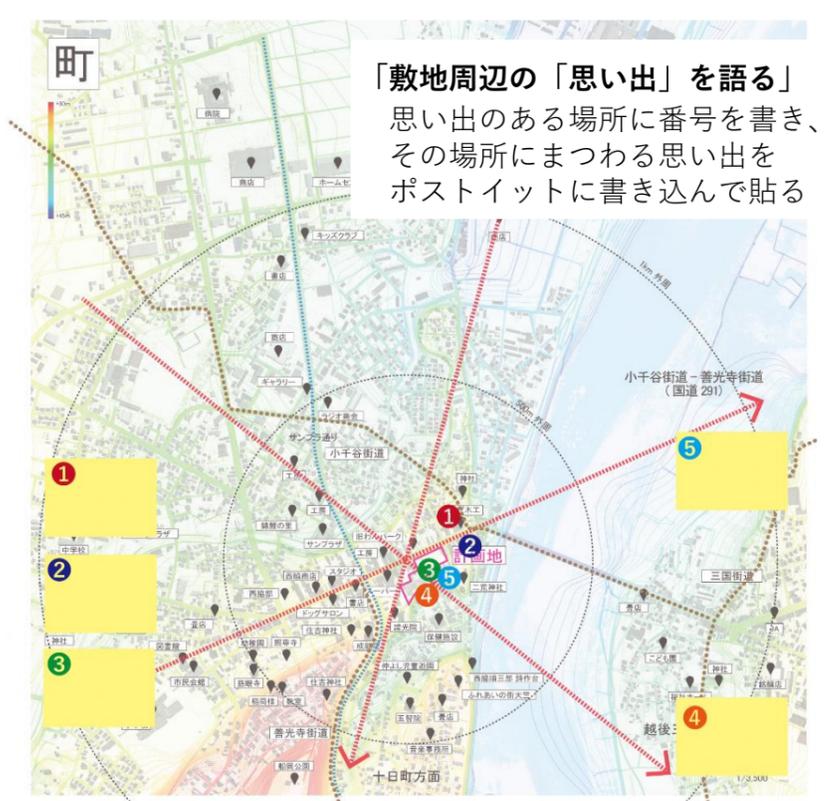
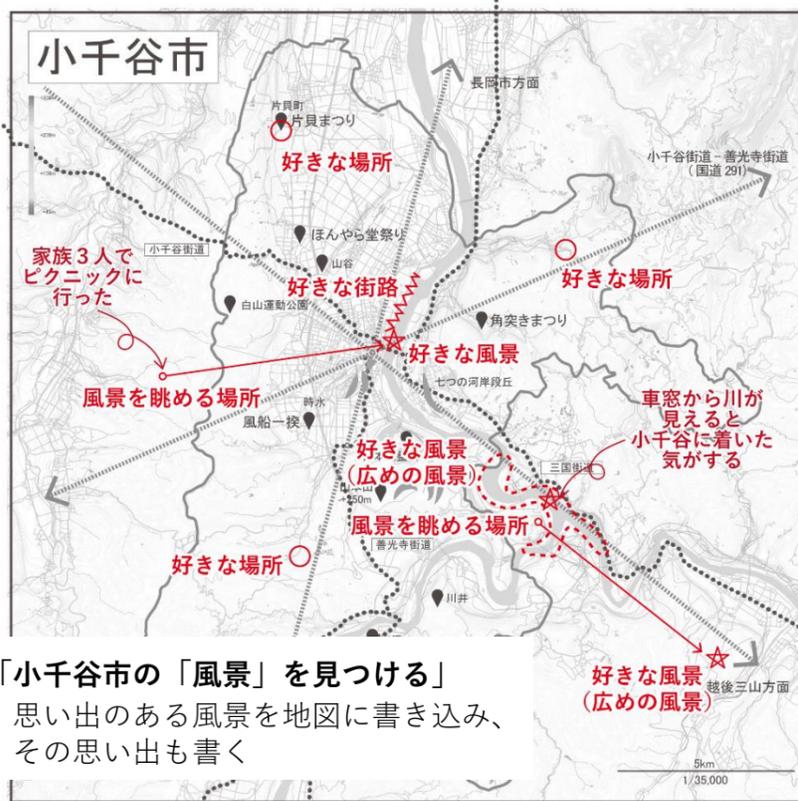
事業説明	10:15-10:25
全体オリエンテーション	10:25-10:30
設計検討プロセス及び内容の説明	10:30-10:50
午前グループワークの説明	10:50-11:00
ワーク①「小千谷市の「風景」を見つける」① [各グループ]	11:00-11:10
ワーク②「小千谷市の「風景」を見つける」② [各グループ]	11:10-11:30
(休憩 5分間)	
ワーク③「敷地周辺の「思い出」を語る」 [各グループ]	11:35-12:15

### 午後の部

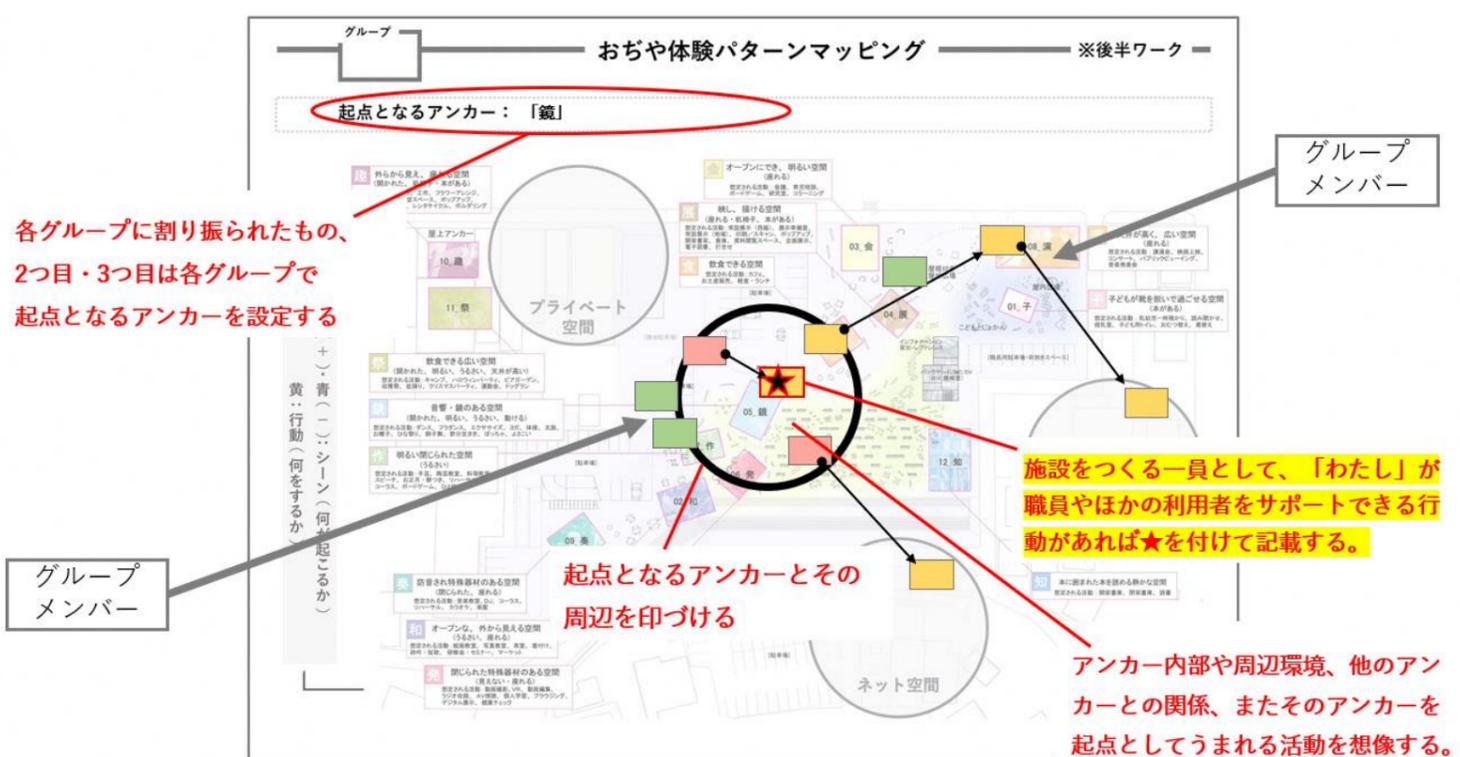
ルーフの構造・環境の説明（経過報告）	13:30-13:40
後半ワークの説明	13:40-14:45
対話「体験の環境を想像しよう」 + 考えた体験が実現するための問い出し [各グループ]	13:45-14:45
(休憩 10分間)	
各ファシリテーターからの共有	14:55-15:15
まとめ	15:15-15:20
【任意参加】 パネル対話・共有	15:20-15:40

午前グループワーク「小千谷市の「風景」を見つける」

「敷地周辺の「思い出」を語る」



午後グループワーク「体験の環境を想像しよう」



対話のルール

- 何を話してもいい。意見が変わってしまってもいい。
- 人の言うことに対して否定的な態度をとらない。
- ひととの対話の時間を大切する。発言は1回につき1分におさめる。
- 発言しないで黙って聞いて考えているだけでもいい。
- お互いに問いを投げかけることが大切。
- 知識ではなく、自分の経験にそくして話す。
- 話がまとまらなかつたり、わからなくなってもいい。
- みんなで黙ってもいい。
- まとめなくてもいい。